

誰もが安心して暮らせる中区にするために

中なかいいね! 発表会



中区には、もっとみんなの「中なかいいね!」にするために

地域で活動をしている人たちがいます。

実際の地域活動を聞いて、中区の未来と一緒に考えてみませんか?

令和6年

2/12 月・祝

時間 14:00~15:30(開場 13:30)

講師 川上 富雄 氏
(中なかいいね! 推進会議委員長、駒澤大学社会学科教授)

場所 横浜情報文化センター 6階ホール
(横浜市中区日本大通11番地)

定員 150名(先着順/申込不要)

参加費無料

手話通訳あり

保育 ●対象: 7か月~未就学児
●定員: 先着5名(事前申込制)
●申込方法: 令和6年1月31日(水)までに
メールまたは電話でお申し込みください。

保育あり



問合せ 中区役所福祉保健課 事業企画担当 TEL 045-224-8330 メール na-iineplan@city.yokohama.jp

※中なかいいね!とは、中区地域福祉保健計画の愛称です。詳しくは裏面をご覧ください。

主催: 中なかいいね! 推進会議、横浜市中区役所、(福)横浜市中区社会福祉協議会

後援: 中区連合町内会長連絡協議会



もっとみんなの「中なかいいネ！」

中なかいいネ！(中区地域福祉保健計画)とは、お互いに支え合いながら、誰もが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らしていくけるまちづくりを目指して、中区に住む人、働く人、すべての人が協力して進めていく計画です。

活動の2本の柱

活動の柱
1

見守り力を高める「えん結び」

お互いに关心を持ち、みんなで暮らしの困りごとの解決に取り組みましょう！

日頃から近所の人にはいさつをしてみよう！



声をかけあって、地域のサロンに参加してみよう！



活動の柱
2

健康づくりの「元気いっぱい」

みんなでこころとからだの健康づくりに取り組みましょう！

運動が苦手でも…イベントに参加し、交流することで、健康づくりにつながります！



地域で行われている健康に関する講座に参加しよう！



できることから始めてみましょう

中区の13地区が目指すまちの姿

① 第1北部地区

多世代・多国籍の人々が、ともに地区活動、見守り、情報発信に取り組むまち



② 第1地区中部

高齢者、障害者、子どもが多文化共生する、安全で健康なまち「いちなか」

③ 関内地区

「こんにちは」「コンニチハ」笑顔が繋がるまち・関内



④ 埋地地区

みんなが集う“夢”や“希望”が持てるまち

⑤ 寿地区

寿に住んでいる、寿で育つたと、堂々と言えるまち～寿はたがいに受け止め合い支え合う～

⑥ 石川打越地区

住んでいる皆さんの支え合いや、助け合いが活き、幸せだなあと感じられるまち

⑦ 第2地区

多様な年代、国の人々がいきいきと暮らす豊かで賑わいあるきれいなまち

⑧ 第3地区

いろいろな世代が触れ合い、地域丸ごとのつながり強化で、困りごとを解決できる第3地区

⑨ 第4地区南部

声がかけあえるまち
第4地区南部

⑩ 第4地区北部

こどもたちの「ふるさと」になるまち～安心して住みやすい誇れるまち～

⑪ 本牧・根岸地区

誰もが地域の一員として、安心して過ごせるまち本牧・根岸

⑫ 第6地区

みんなでふれあう町づくり

⑬ 新本牧地区

新本牧は「あいさつ」でまちづくり～広げよう！つなげよう！「人の和」～